



看護師特定行為研修 第6期生 募集説明会のお知らせ

これからの医療を支える、チーム医療のキーパーソンとして
患者さんにタイムリーな質の高い医療を！
東部病院では地域医療に貢献していく看護師の育成を行っています。



説明会の日程

9月23日(木祝) 9:30~12:00 オープンキャンパス・説明会
14:00~16:00 オープンキャンパス・説明会
10月6日(水) 17:30~18:05 説明会

場所：すべて当院看護師特定行為研修室
鶴見望星薬局ビル2階

(臨港バス 川50/横浜市営バス 7・155系統 三ツ池道、新鶴見橋 徒歩1分)



内容：体験、展示、修了生による体験談あり(9/23のみ) ※詳細はHPに掲載予定
特定行為研修概要説明、募集要項説明、個別相談等

<申し込み方法>

右のQRコードよりお申し込みください。



または、下記の①~⑥を明記の上、問い合わせメールアドレスまでお送りください。

☒ ①希望日(9/23は時間も)②氏名(カナ)③所属施設名、部署名④連絡先メールアドレス⑤電話番号⑥希望する領域

お問い合わせ

済生会横浜市東部病院人材開発センター看護師特定行為研修室事務局 (担当：金田・石黒・西川)

〒230-8765 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1

TEL 045-576-3000 (内線：3719)

✉ tokutei@tobu.saiseikai.or.jp

「常に一步先の医療」。当院ではこのスローガンのもと、今後の日本の医療を支える特定看護師の人材を育成しています。また、あらゆる分野の看護師たちが同じフィールドで各々の役割を發揮した働き方ができているのも当院の特徴です。一つの方向性に捉われず、多様性を許容することでブラッシュアップされた考え方を吸収でき、臨床実践に必要な確かな土台を形成できます。日常的なケアを通して、柔軟で迅速に対応できる思いやりのある看護師を育成したいと考えています。

社会的責務に応えられる看護師を目指して、一緒に頑張りましょう！

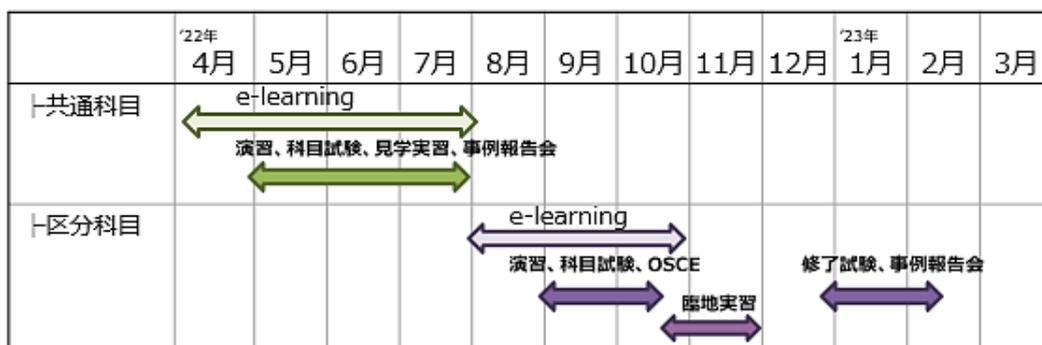
看護師特定行為研修 責任者 診療特定看護師：Nurse Practitioner 近藤 寛



<当院の特定行為区分コースと募集定員数>

コース名	特定行為区分	特定行為	定員		
①救命・クリティカル領域 88時間 + 臨地実習	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整 侵襲的陽圧換気の設定の変更	6名		
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	非侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱			
		動脈血液ガス分析関連		直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	
		栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	
				血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
	②外科領域 92時間 + 臨地実習	腹腔ドレーン管理関連		腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む）	3名
		栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		中心静脈カテーテルの抜去	
創傷管理関連		褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法			
創部ドレーン管理関連		創部ドレーンの抜去			
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正			
		血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整		
③在宅領域 34時間 + 臨地実習		栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	3名	
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連		インスリンの投与量の調整		

<年間スケジュールとカリキュラム>



共通科目	研修時間
臨床病態生理学	30時間
臨床推論	45時間
フィジカルアセスメント	45時間
臨床薬理学	45時間
疾病・臨床病態概論	40時間
医療安全学	45時間
特定行為実践	
共通科目計 250時間 + 区分別	

集合演習・OSCE・修了式の様子...

